

海 釣 り

1 ねらい

- ・ 海釣りに親しむとともに、釣りの楽しさや醍醐味を味わう。
- ・ 釣りの基本的なマナーを学ぶ。

2 期 間

年間を通して行えるが、冬季（12月～3月）は魚影も少なく不向きである。

3 場 所

小川港内（青少年の家から徒歩約10分、別紙「P27 海釣りマップ」参照）

※ 青少年の家前の海岸で釣ることはできない。

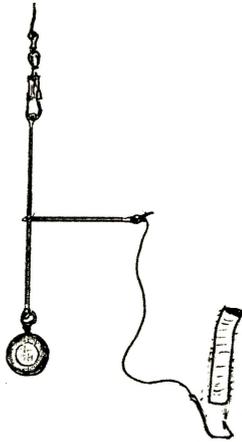
4 釣 り 方

(1) 底釣り

天秤から出した糸に針を結び、餌にイソメを付け、底近くで釣る。

【釣れる魚】

ハゼ、メゴチ
キス、カサゴ 等



(2) サビキ釣り

まき餌や寄せ餌で魚を集め、そこに擬餌針が5～6本ついた仕掛けをおろして釣る。

【釣れる魚】

ヒイラギ、イワシ
アジ、ボラ 等

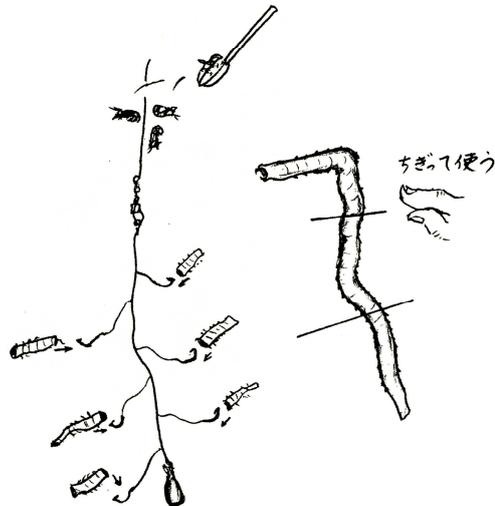


(3) トリック釣り

まき餌で魚を集め、そこに針が6本ついた仕掛けに餌のイソメを付けて釣る。

【釣れる魚】

ヒイラギ、フグ
メジナ、アジ 等



5 青少年の家で貸し出せるもの

竿とリールのセット（約80セット）、釣具補修用具（2）、たも網（5）、バケツ（10）
メゴチバサミ（5）、プライヤー（5）、ゴミ袋（2）、デッキブラシ（5）、緊急用浮き輪（3）
ライフジャケット（80）

6 各団体で用意するもの

餌、仕掛け、手拭用タオル

※ 餌、仕掛けは、事前に各団体で釣具店に電話予約を入れ、当日、購入する。

岩本釣具店 054-624-4087

USA釣具店 054-624-5237

7 実施上の留意点

- ・ 小雨でも、雨天時は釣りの活動を中止する。
- ・ 活動中の平均風速が10m/s以上が予想される場合は活動を中止する。
- ・ 活動前に団体指導者は、午前の活動の場合は8時35分、午後の活動の場合は0時30分に事務室で担当所員と実施判断を行い、活動の流れや注意事項などを確認する。
- ・ 青少年の家を出発する前に玄関前広場で研修生に対して、竿とリールの扱い方、釣り方等の説明を所員が行う。
- ・ 活動中は必ずライフジャケットを着用する。
- ・ 釣り場への移動は堤防に沿って徒歩で行う。 ※ 木屋川沿いの道路は使用を避ける。
- ・ キャッチアンドリリースを基本とする。
- ・ 釣りを行った場所の清掃を行う。（「来たときよりも美しく」）
- ・ 仕掛けのおもりや天秤は、各個人または団体で持ち帰る。その他のゴミは分別して袋に入れる。
※ 仕掛けの釣り糸や針、おもり、天秤は絶対に海中に投棄しない。
- ・ 艇庫や公園のトイレを利用できるが、必ず用便を済ませてから出発する。緊急時には、餌や仕掛けを購入した釣具店のトイレを借用させてもらう。
※ 他店のトイレや水道は借用しない。
- ・ 突然の大雨や雷のときは、「海釣りマップ」に記載されている場所に避難する。
- ・ 地震発生時、緊急地震速報発表時、津波注意報・警報発令時には、速やかに「海釣りマップ」に記載されている最寄りの津波避難施設へ避難する。避難の際は、できるだけ海や河川から離れて移動する。



海釣りを実施する団体指導者の皆様へ

本所の釣り竿は、非常に多くの皆様に御利用いただいております。いつも快適に御利用いただくために、注意していただきたいことがいくつかあります。御利用前の指導の時に、下記の注意事項を研修生に徹底してください。

1 釣り竿、リールの扱い方

(1) 点検

- ① 竿、リールの破損はありませんか。
- ② シモリウキ、よりもどし、ガイドは付いていますか。
- ③ 糸はからんでいませんか。

(2) 釣り竿

- ① 柄の部分を杖のように地面につけないようにしましょう。
- ② 竿先を下に向けて持ち運ばないようにしましょう。
- ③ 他の人に踏まれないように置き方や置き場所に気をつけましょう。

(3) リール

- ① ストッパーレバーは左に倒した状態で使います。
- ② 糸がからんでしまった時は、少しでもそのままにしないで完全にほどこいてから使います。
- ③ 糸がたるんだ状態でリールを巻くと、からまる原因になります。



メゴチバサミ



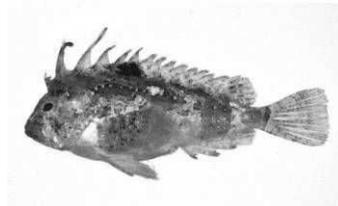
プライヤー

2 危険な魚

ゴンズイやハオコゼのひれの部分には毒があり、素手で触ると大変危険です。メゴチバサミやプライヤーではさんだり、靴で踏んづけたりして針をはずすようにしてください。場合によっては、ハリスを切ってください。



ゴンズイ



ハオコゼ



メゴチバサミとプライヤーでつかんで針をとる。

3 釣り終わってから

(1) 釣り場では

- ① 餌やゴミなどが残っていないか確認してください。
 - ・ 餌は使い切ってください。
 - ・ 餌、仕掛けの入っていたビニール袋、台紙、釣り針等は、分別して青少年の家に持ち帰ってください。
 - ・ おもりや天秤は、各個人または団体で持ち帰ってください。
 - ・ 餌などで釣り場が汚れた時は、水で流したり、デッキブラシでこすったりしてきれいにしてください。
- ② 持って行ったもので、忘れ物がないか確認してください。

(2) 青少年の家では

- ① 竿とリールを水洗いしてください。
- ② 団体指導者が釣り竿とリールを点検してください。
 - ・ 竿、リールの破損はないか。
 - ・ シモリウキ、よりもどし、竿先のガイドが付いているか。
 - ・ 糸がからんでいないか。
- ③ 破損等がある場合は、事務室に連絡してください。
- ④ 釣り竿は竿立てに、その他の貸し出し物は竿立ての横に並べて置いてください。
- ⑤ ライフジャケットは、指定された場所に整頓して戻してください。
- ⑥ ゴミは本館西側のゴミ置き場に持って行ってください。



海釣り実施計画表

静岡県立焼津青少年の家

団体名				
担当者氏名				
実施予定日	年 月 日 ()			
参加者人数	研修生	人	団体指導者	人
活動予定時間	開始時刻	:	終了時刻	:

1 実施場所 **※実施場所の記号に○をつけてください。**

A	石津南岸壁
B	小川漁港魚市場西岸壁

2 団体指導者の配置 **※人数や配置は、各団体で決めてください。**

役割	団体指導者氏名		
帯同			
本部待機 [※]			
監視体制			

※ 本部待機は団体の判断で設置しなくても構わない。

3 安全体制チェックポイント (確認・実施したものには○をつけてください)

1. 実施場所の下見を行った。	
2. 釣り針の扱い方など、安全に活動を行うための事前指導をした。	
3. 事故や怪我などの緊急時の対応方法を決め、事前に指導した。	
4. 団体指導者間の役割分担が明確になっている。	

※ 未確認・未実施の項目については、当日までに必ず確認・実施してください。